

A photograph of a modern building facade with a grid of windows and colorful decorative elements on the left side.

2021年3月期 決算説明資料

A photograph of a person in a white lab coat and cap holding a glass flask containing a blue liquid.

株式会社T&K TOKA

T&K TOKA CO., LTD.

2021年5月20日

2021年3月期の実績

▶ 連結損益計算書（百万円）

	19.3期	20.3期	21.3期	増減額	増減率
売上高	49,638	48,217	42,205	▲ 6,012	▲ 12.5 %
売上原価	40,825 (82.2 %)	39,410 (81.7 %)	34,386 (81.5 %)	▲ 5,024 (▲ 0.2 %)	▲ 12.7 %
売上総利益	8,812 (17.8 %)	8,806 (18.3 %)	7,818 (18.5 %)	▲ 988 (0.2 %)	▲ 11.2 %
販管費・一般管理費	8,444 (17.0 %)	8,260 (17.1 %)	7,619 (18.1 %)	▲ 641 (1.0 %)	▲ 7.8 %
営業利益	368 (0.7 %)	546 (1.1 %)	198 (0.5 %)	▲ 347 (▲ 0.6 %)	▲ 63.6 %
経常利益	1,095 (2.2 %)	1,293 (2.7 %)	1,088 (2.6 %)	▲ 205 (▲ 0.1 %)	▲ 15.9 %
親会社株主に帰属 する当期純利益	627 (1.3 %)	158 (0.3 %)	1,323 (3.1 %)	1,164 (2.8 %)	735.1 %

▶ 連結製品別売上高（百万円）

	19.3期	20.3期	21.3期	増減額	増減率
平版インキ	12,164	11,345	7,494	▲ 3,851	▲ 33.9 %
UVインキ	20,938	20,564	18,796	▲ 1,768	▲ 8.6 %
その他インキ	6,914	7,426	7,263	▲ 163	▲ 2.2 %
その他	3,663	3,356	3,177	▲ 179	▲ 5.3 %
製品計	43,680	42,694	36,731	▲ 5,963	▲ 14.0 %
商品	5,957	5,523	5,473	▲ 50	▲ 0.9 %

2021年3月期の実績と成果

2021年3月期の実績

■ 売上高・・・422億5百万円 ▲ 12.5 %

平版インキ・・・▲ 38億51百万円 ▲ 33.9 %

UVインキ・・・▲ 17億68百万円 ▲ 8.6 %

┌ 一般UVインキ・・・▲ 17億16百万円 ▲ 9.5 %

└ 特殊UVインキ・・・ ▲ 52百万円 ▲ 2.1 %

イベント自粛によるポスター・チラシ等の印刷需要減少

■ 営業利益・・・1億98百万円 ▲ 63.6%

人件費及びその他費用(荷造運送費・旅費交通費等)の減少

■ 経常利益・・・10億88百万円 ▲ 15.9 %

持分法による投資利益 7億87百万円 (20.3期 6億95百万円)

補助金収入 2億53百万円

為替差損 2億82百万円 (20.3期 73百万円)

■ 親会社株主に帰属する当期純利益・・・13億23百万円 + 735.1 %

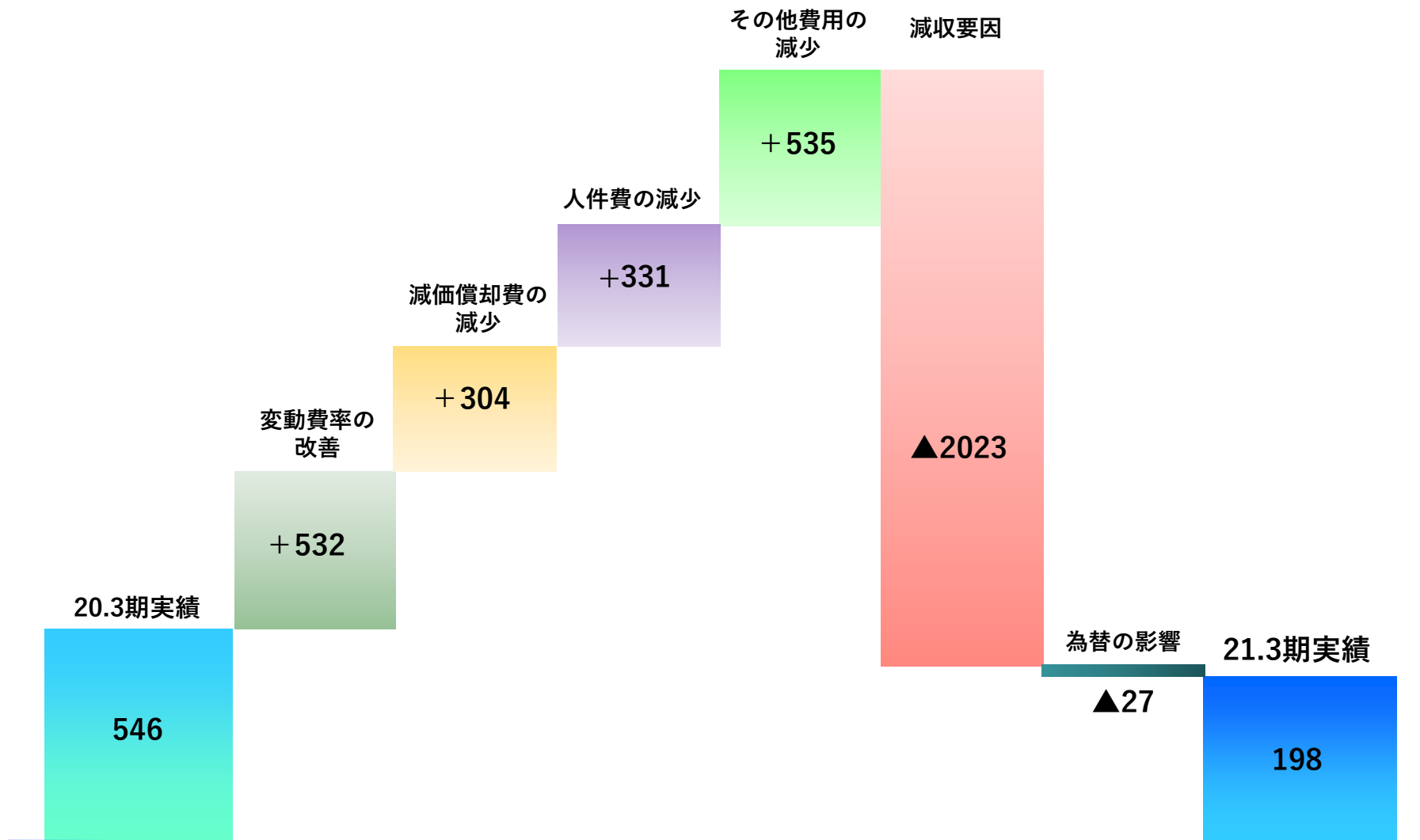
固定資産売却益 5億36百万円

持分変動利益 2億95百万円

投資有価証券評価損 2億21百万円

◆持分法適用関連会社である杭華油墨股份有限公司が2020年12月11日付で上海証券取引所科創板市場に上場

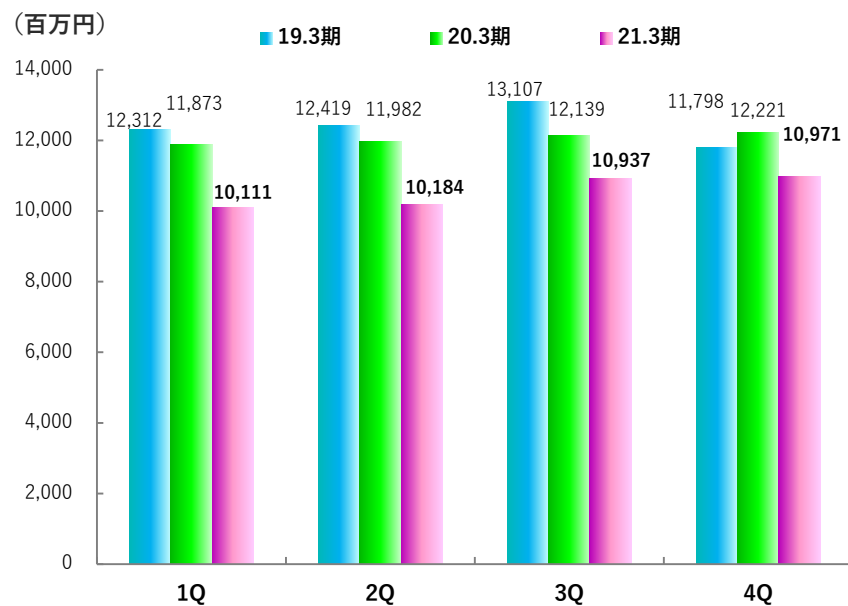
2021年3月期の営業利益の増減分析



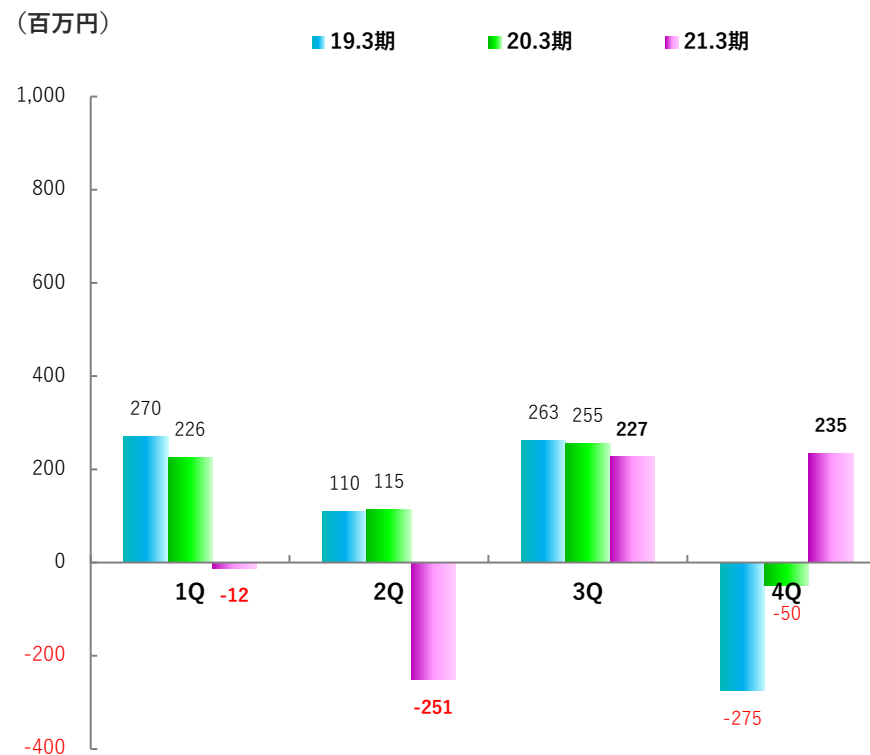
(単位：百万円)

四半期ごとの業績推移

【売上高の推移】



【営業利益の推移】



連結貸借対照表、キャッシュフロー計算書

連結貸借対照表	19.3期	20.3期	21.3期	増減額	増減率	備考
流動資産	31,483	33,814	31,161	▲ 2,653	▲ 7.8 %	
現金及び預金	7,969	9,537	9,361	▲ 175	▲ 1.8 %	
売上債権	15,698	15,694	13,948	▲ 1,745	▲ 11.1 %	
棚卸資産	7,557	8,027	7,599	▲ 428	▲ 5.3 %	
その他	257	556	252	▲ 303	▲ 54.6 %	
固定資産	34,405	34,135	36,273	2,138	6.3 %	
有形固定資産	22,668	24,004	23,278	▲ 726	▲ 3.0 %	
無形固定資産	1,253	353	452	98	27.9 %	
投資その他の資産	10,483	9,777	12,543	2,765	28.3 %	
資産合計	65,888	67,950	67,435	▲ 514	▲ 0.8 %	
流動負債	17,399	18,991	17,585	▲ 1,405	▲ 7.4 %	
仕入債務	10,935	11,333	10,095	▲ 1,237	▲ 10.9 %	
短期借入金	3,511	5,425	5,306	▲ 118	▲ 2.2 %	
固定負債	4,196	6,001	5,106	▲ 895	▲ 14.9 %	
長期借入金	2,183	4,038	3,061	▲ 977	▲ 24.2 %	
退職給付に係る負債	676	707	243	▲ 464	▲ 65.6 %	
役員退職慰労引当金	23	26	29	3	11.7 %	
負債合計	21,595	24,993	22,691	▲ 2,301	▲ 9.2 %	
純資産合計	44,293	42,957	44,743	1,786	4.2 %	
負債・純資産合計	65,888	67,950	67,435	▲ 514	▲ 0.8 %	

連結キャッシュフロー	19.3期	20.3期	21.3期	増減額	増減率	備考
営業CF	3,010	2,527	3,227	700	27.7 %	
投資CF	▲ 1,458	▲ 3,484	▲ 772	2,711	▲ 77.8 %	
財務CF	▲ 1,114	2,707	▲ 2,643	▲ 5,351	- %	
CF期末残高	4,857	6,534	6,315	▲ 219	▲ 3.4 %	

2022年3月期予想

▶ 連結損益計算書（百万円）

	20.3期	21.3期	22.3期予想	増減額	増減率	備考
売上高	48,217	42,205	44,100	1,894	4.5 %	
売上原価	39,410	34,386	35,930	1,543	4.5 %	
	(81.7 %)	(81.5 %)	(81.5 %)	(0.0 %)		
売上総利益	8,806	7,818	8,170	351	4.5 %	
	(18.3 %)	(18.5 %)	(18.5 %)	(0.0 %)		
販管費・一般管理費	8,260	7,619	7,800	180	2.4 %	
	(17.1 %)	(18.1 %)	(17.7 %)	(▲ 0.4 %)		
営業利益	546	198	370	171	86.0 %	
	(1.1 %)	(0.5 %)	(0.8 %)	(0.3 %)		
経常利益	1,293	1,088	970	▲ 118	▲ 10.9 %	
	(2.7 %)	(2.6 %)	(2.2 %)	(▲ 0.4 %)		
親会社株主に帰属 する当期純利益	158	1,323	1,170	▲ 153	▲ 11.6 %	
	(0.3 %)	(3.1 %)	(2.7 %)	(▲ 0.4 %)		

▶ 連結製品別売上高（百万円）

	20.3期	21.3期	22.3期予想	増減額	増減率	備考
平版インキ	11,345	7,494	7,480	▲ 14	▲ 0.2 %	
UVインキ	20,564	18,796	19,860	1,064	5.7 %	
その他インキ	7,426	7,263	7,050	▲ 213	▲ 2.9 %	
その他	3,356	3,177	3,170	▲ 7	▲ 0.2 %	
製品計	42,694	36,731	37,560	829	2.3 %	
商品	5,523	5,473	6,540	1,067	19.5 %	
総計	48,217	42,205	44,100	1,895	4.5 %	

2022年3月期予想

2022年3月期予想

■売上高 441億0百万円 + 4.5 %

平版インキ ▲ 14百万円 ▲ 0.2 %

UVインキ + 10億63百万円 + 5.7 %

{ 一般UVインキ + 9億92百万円 + 6.1 %
特殊UVインキ + 70百万円 + 2.9 %

■営業利益 3億70百万円 + 86.0%

新型コロナウイルス感染症の影響は続くものの

国内の出版、パッケージのUVインキの需要回復

海外のパッケージ、ラベル、シールのUVインキの需要回復を見込む

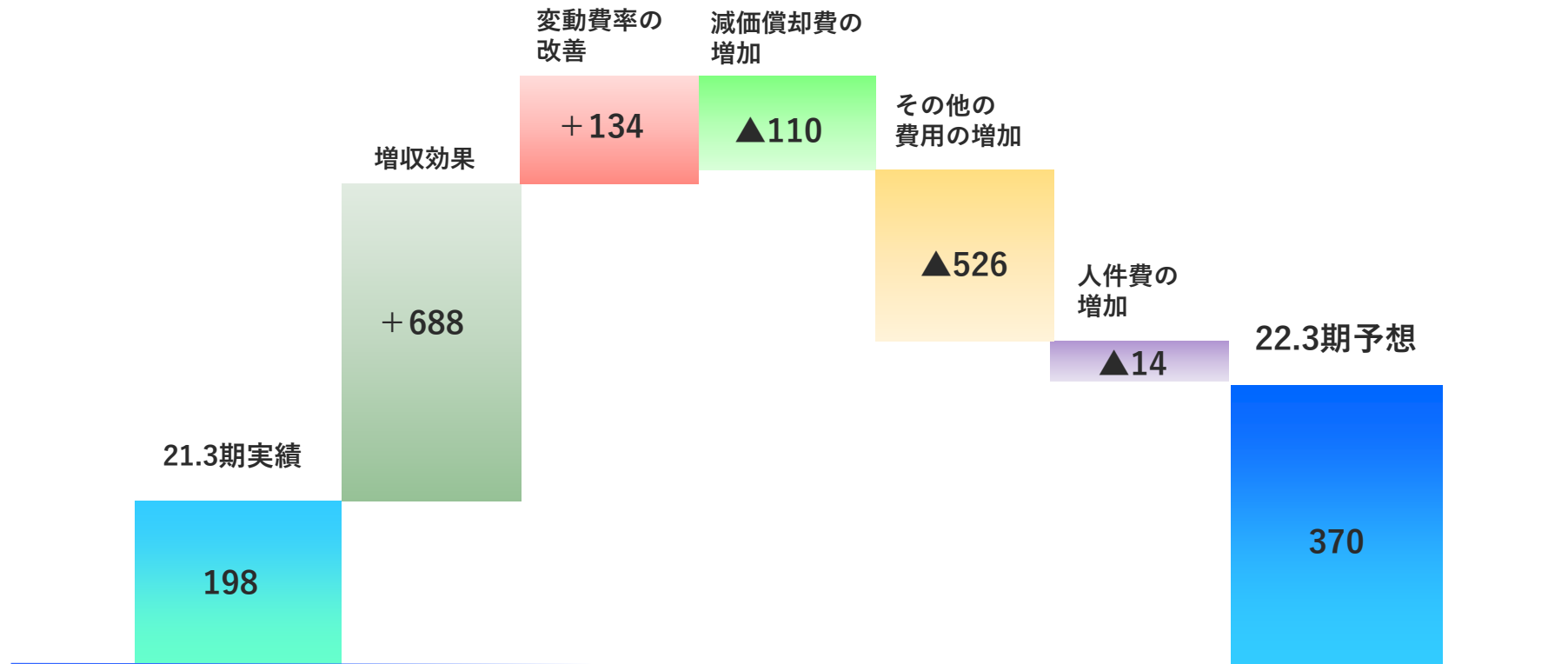
■経常利益 9億70百万円 ▲ 10.9%

持分法による投資利益 5億66百万円 (21.3期 7億87百万円)

杭華油墨の持分比率減少 44.67% → 33.50%

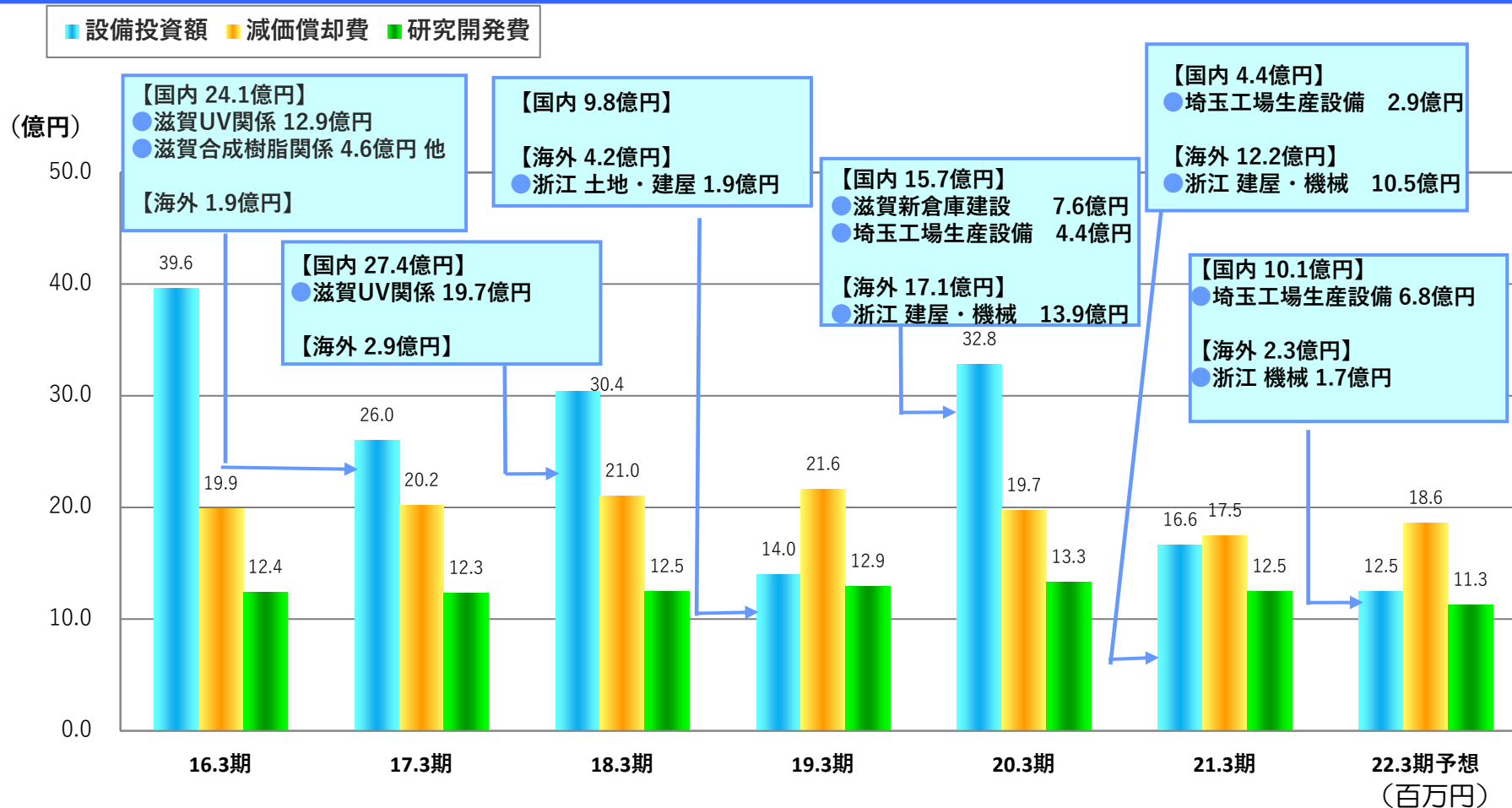
■親会社株主に帰属する当期純利益 11億70百万円 ▲ 11.6 %

2022年3月期予想の営業利益の増減分析



(単位：百万円)

設備投資、減価償却費、研究開発費の推移



	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期予想
設備投資	3,966	2,604	3,038	1,406	3,287	1,669	1,253
減価償却費	1,998	2,022	2,106	2,164	1,977	1,755	1,860
研究開発費	1,242	1,238	1,251	1,292	1,330	1,255	1,137

前中期経営計画「With You toward 2020」の総括

定量目標の達成状況

北米地域における事業伸長は順調に進んだが、日本やアジア地域のオフセットインキが低調に推移したことや、特殊UVインキの開発遅延への対応の遅れなどに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、連結売上高は目標値の550億円（2019年5月発表の修正値）に対し422億5百万円に止まり未達成。

前中期経営計画の成果

(a) グローバル展開の加速

北米地域においてはT&K TOKA U.S.A., INC.の設立やVan Son Holland Ink Corporation of Americaの販売網の活用により、一般UVインキ及び高感度UVインキの拡販が進んだ。

(b) 付加価値訴求の強力推進

高感度UVインキについては北米及び欧州地域において製品性能が高く評価され、拡販が進んだ。両地域はUVインキの市場規模も大きく、当社グループの付加価値訴求製品の成長余地も大きいと見ており、地域ごとの要求特性により合致した製品を投入することで、さらなる拡販を進める。

(c) コスト削減・効率化の追求

- ◆ 生産コスト：製造・販売量の減少した商業印刷向け製品群以外は生産能率の目標達成
- ◆ 業務コスト：製品ストックポイントの統廃合等によりコスト削減額の目標達成
- ◆ 原材料コスト：新たな環境規制対応のための設計コストの上昇等により目標未達成

新中期経営計画

2021年3月期にて中期経営計画「**With You toward 2020**」が終了することを踏まえ、2024年3月期を最終年度とする新中期経営計画の公表に向けて準備を進めてきた。

基本的な経営戦略は変更せず、(a)グローバル展開の加速、(b)付加価値訴求の強力推進、(c)コスト削減・効率化の追求 を推し進めていく方針であるが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立っていないことから、現時点で中長期的な見通しを公表することは適切ではないと判断されたため、新たな中期経営計画の公表を見送ることとした。

当面は主力製品であるUVインキを中心に業績の早期回復に注力し、今後、収束時期などを見定めつつ、新たな中期経営計画の策定、公表に向けた検討を継続する。

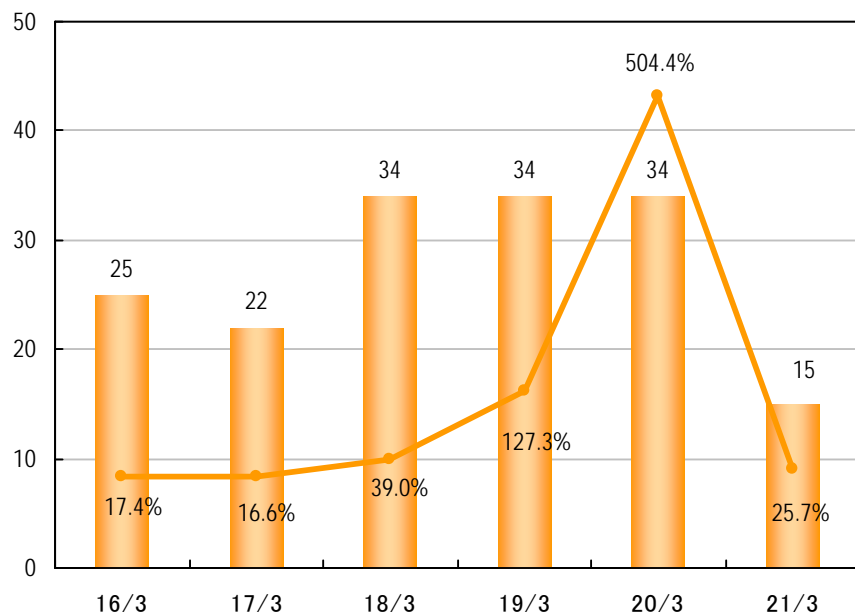
浙江迪克東華精細化工有限公司

2020年	11月	生産工場の竣工
2021年	4月	営業活動開始
	6月	ファインケミカル製品の生産・販売開始

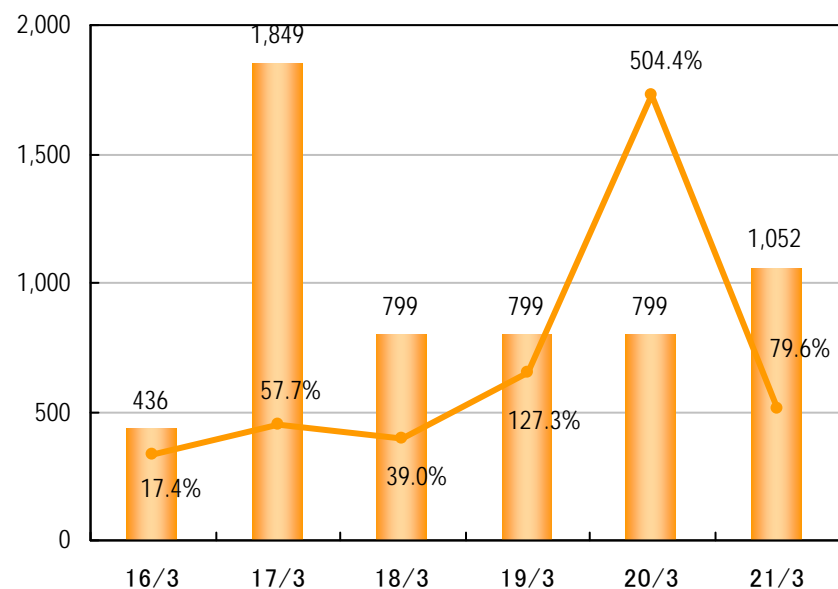
配当と株主還元について

将来の事業展開に備えた財務体質の強化を図るとともに、業績に応じて安定的な配当の継続を行っていくことを、配当の基本方針としています。
積極的な株主還元を推進し、連結配当性向30%を目安に実施していく予定であります。

1株当たりの配当金・連結配当性向 (円)

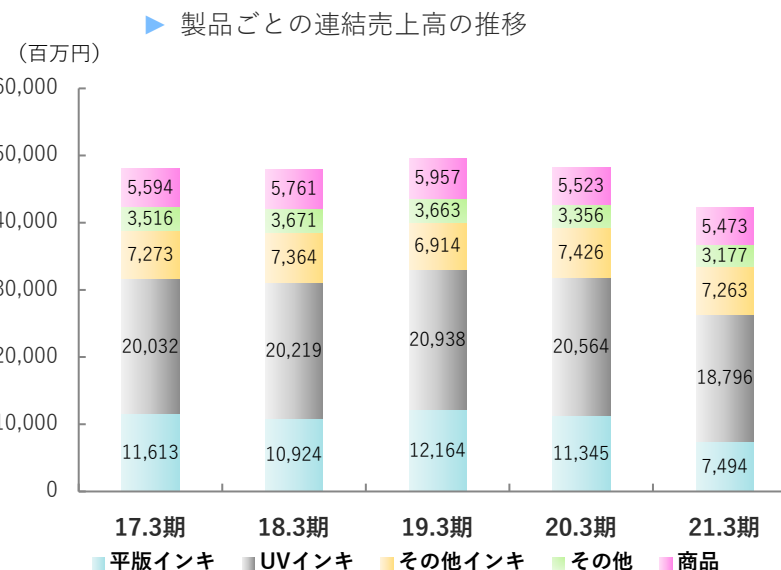
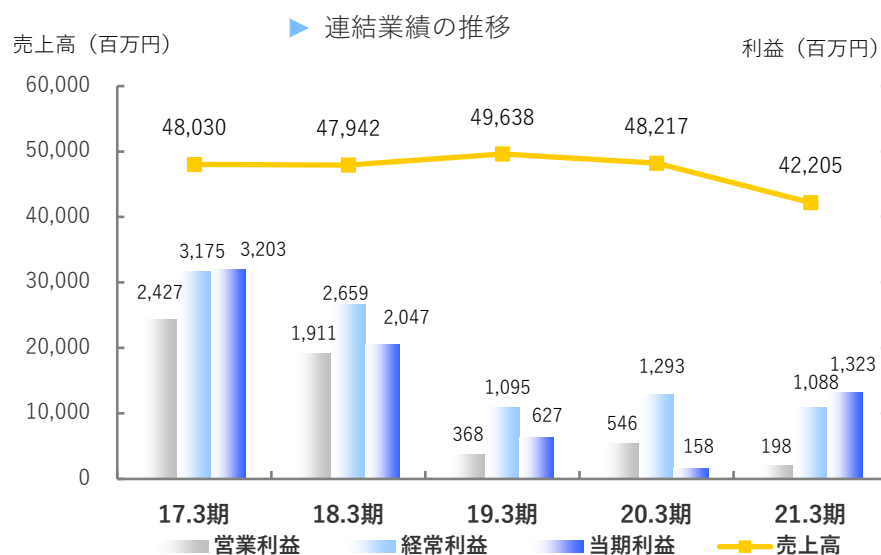


還元総額・総還元率 (百万円)



(百万円、千株)	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期
配当総額	436	516	799	799	799	337
自己株式取得	—	1,333	0	0	—	715
還元総額	436	1,849	799	799	799	1,052
発行済み株式数	25,023	25,023	25,055	25,055	25,055	22,555

業績推移

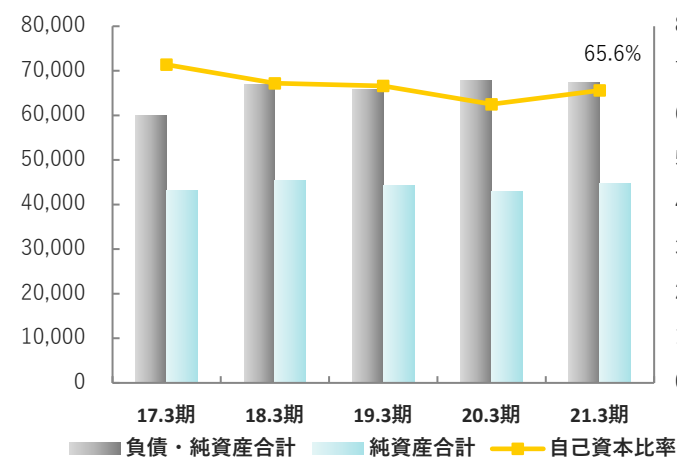


▶ 地域ごとの連結売上高の推移 消去前 (百万円)

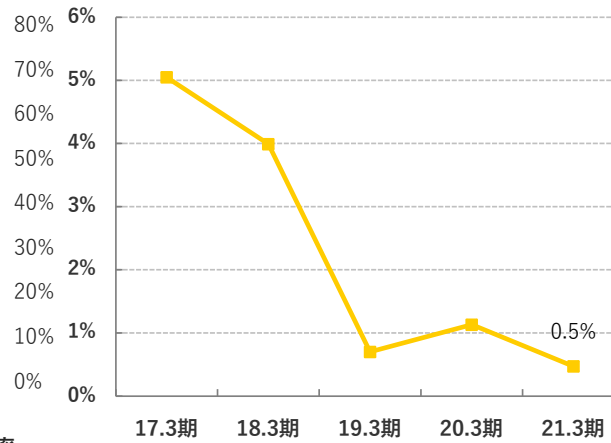
	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期
日本	36,450	36,627	35,906	33,864	28,742
アジア	14,223	14,132	14,324	13,621	11,103
その他	2,343	2,083	4,737	7,117	7,350
北米	1,432	1,219	2,857	5,155	4,531
欧州	363	473	1,086	1,306	2,137
中南米	207	116	306	164	274
オセアニア	177	181	265	184	221
中東	162	91	117	218	95
アフリカ	0	0	104	88	90

経営指標

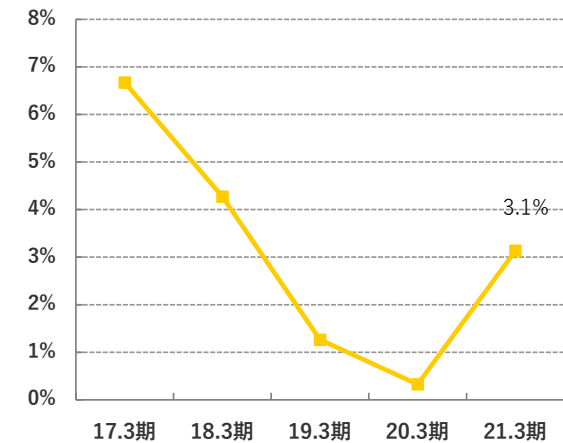
▶ 総資産、純資産、自己資本比率の推移（連結）



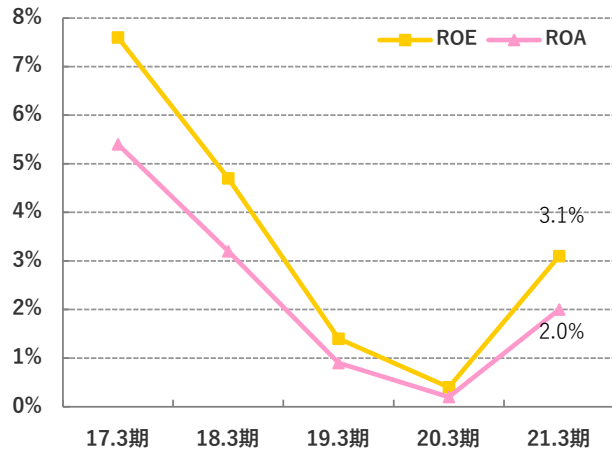
▶ 売上高営業利益率（連結）



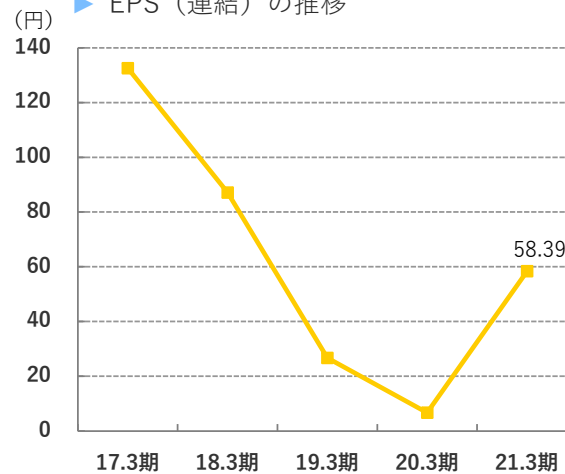
▶ 売上高当期利益率（連結）



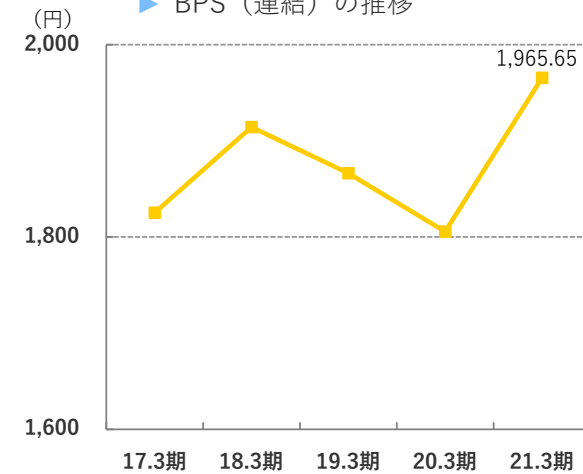
▶ ROE、ROAの推移（連結）



▶ EPS（連結）の推移

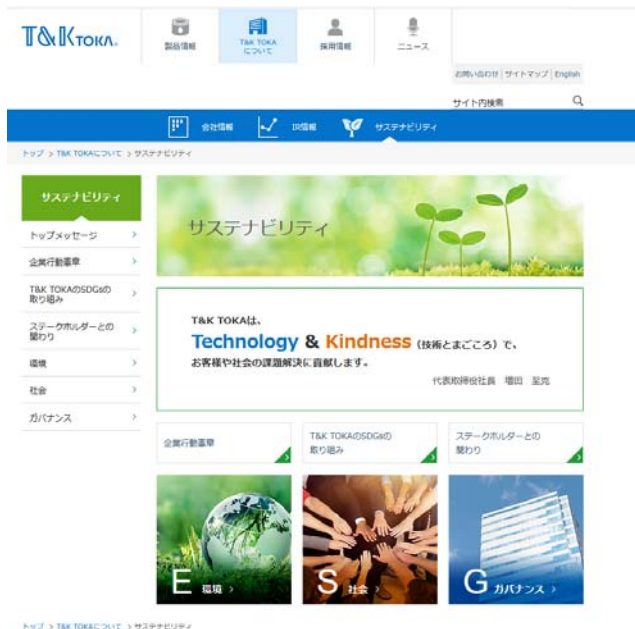


▶ BPS（連結）の推移



サステナビリティへの取り組み

ホームページ内にサステナビリティのサイトを設け
持続可能な社会づくりのための取り組みについて掲載



● T&K TOKAグループのステークホルダー



企業情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、ステークホルダーと建設的な対話を行うことで、長期的な企業価値の向上を図っています。

環境性能に優れたインキで印刷業界のニーズに応えるとともに、働きがいのある職場づくり、地域社会との共存など、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえた経営を通して持続可能な社会づくりに貢献していきます。



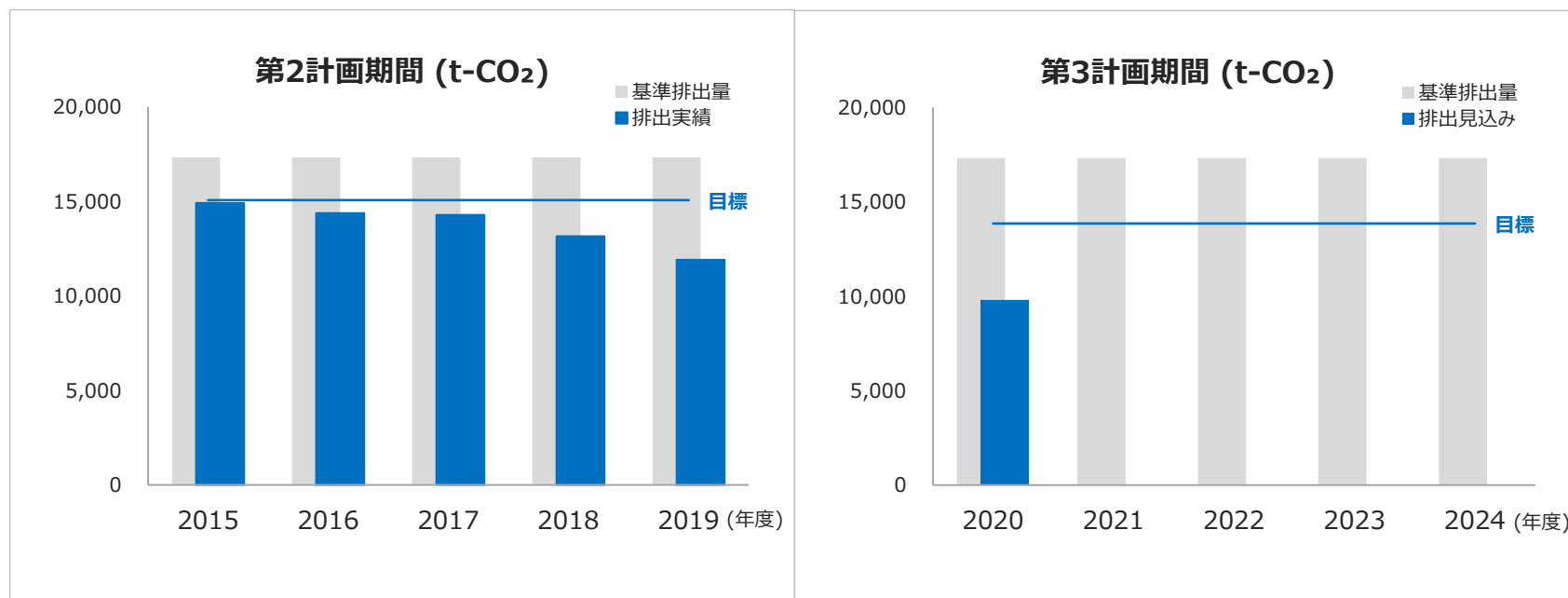
サステナビリティへの具体的な取組みの一例

CO₂排出量削減

当社メイン工場である埼玉事業所は、埼玉県地球温暖化対策計画制度の第1計画期間(2011～2014年度)において、基準排出量(基準年度2004～2006年度の排出量の平均)比6%のエネルギー起源CO₂排出量削減目標を達成。

第2計画期間(2015～2019年度)においても、基準排出量比13%の削減目標を超過する、21%の削減を達成いたしました。

第3計画期間(2020～2024年度)も目標達成に向け取り組みを継続してまいります。



その他のESGへの取組みについては弊社ホームページに掲載しております。

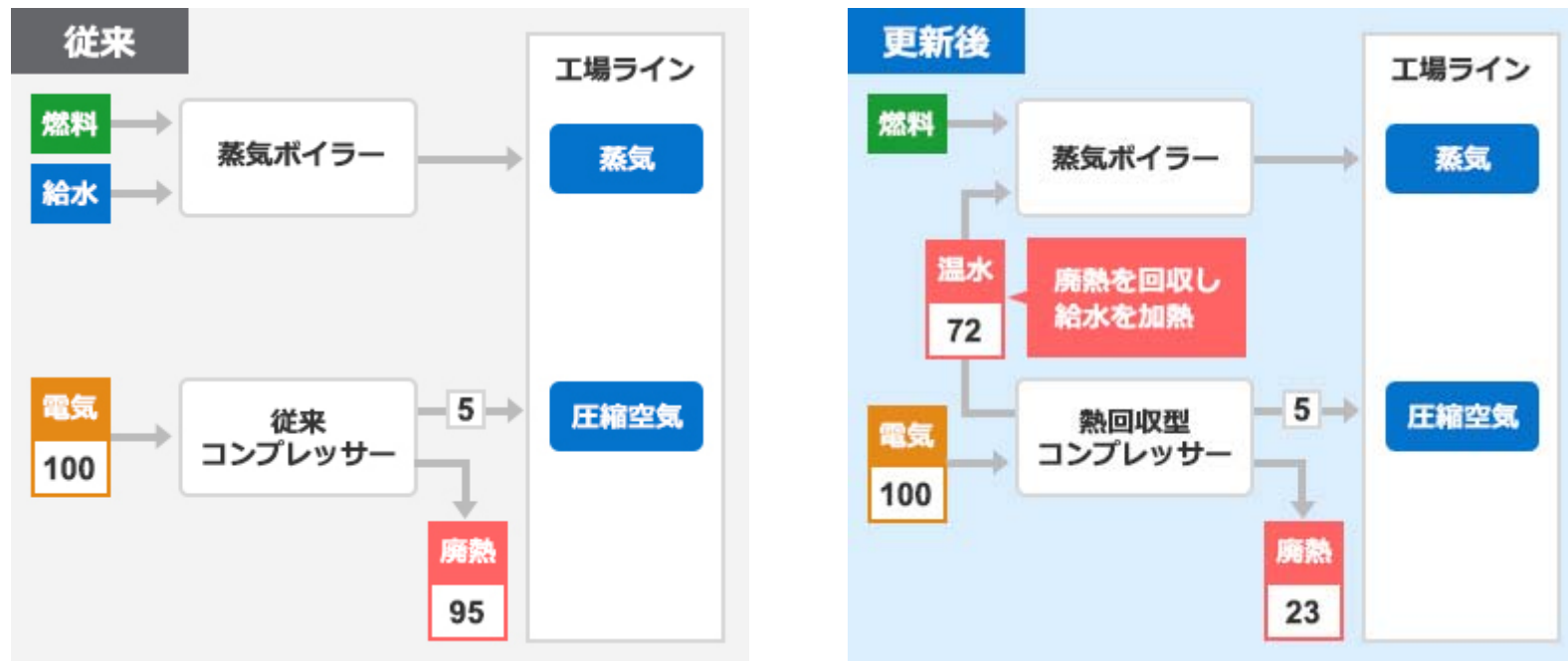
<https://www.tk-toka.co.jp/corp/csr/>

サステナビリティへの具体的な取組みの一例

省エネルギー推進

事例：コンプレッサーの更新とボイラーの省エネルギー

当社の生産工程では、コンプレッサーで発生させた高圧空気で駆動する装置を使用しており、2019年度は、老朽化したコンプレッサーを高効率熱回収型コンプレッサーに更新しました。更新後は、コンプレッサーで発生する圧縮熱を回収し、ボイラーに供給する水の加温を行うことで、ボイラーで使用する都市ガスの削減につなげました。



その他のESGへの取組みについては弊社ホームページに掲載しております。

<https://www.tk-toka.co.jp/corp/csr/>

Technology and Kindness

経営理念

「独自のテクノロジー」で「お客様にとって真によいもの」を提供し、社会に貢献する

2030年ビジョン

個人と組織が共に成長し、社会から信頼されるグローバル企業となる

経営の基本方針

1. お客様起点で考え行動し、価値を創造する
2. 自ら成長に努力する社員を支援し、成果を公正に評価する
3. 事業活動を通じて社会課題を解決する

T&K TOKAは、創業から70年、一貫してインキを専業としてまいりました。「Technology & Kindness」の言葉に表されるように、創業から大切にしてきた、「使いやすくいいものを提供していこう」という「まごころ」は70年経った今も、当社のDNAとして息づいています。これは、100年後も変わらないし、変えてはいけないと強く思っています。一方で「テクノロジー」。今現在も高い評価をいただいておりますが、次々と変わりゆく時代に対応するためには、よりいっそうの変化が必要だと考えています。チャレンジングな姿勢を忘れず、より付加価値の高い製品をご提案させていただきたいと考えています。

このプレゼンテーションには、当社の計画と見通しを反映した将来予想に関する記述を含んでおります。かかる将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否等、不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績はこのプレゼンテーションに記載されている将来予想に関する記述とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

また当社は、このプレゼンテーション後において、かかる将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

IRの問合せ先
株式会社T&K TOKA 財務部
Tel. 03-3963-0511
Mail. ir.tk@toka-global.com

T&K TOKA®